

瑞穂町のプロフィール

瑞穂町は、都心から約40km、狭山丘陵の最西部に位置しています。狭山丘陵は緑豊かな動植物の宝庫として知られ、四季折々の姿が訪れる人の心を和ませてくれます。また、「水・緑と観光を繋ぐ回廊計画」により、狭山丘陵の自然や残堀川の水辺、郷土資料館「けやき館」、さやま花多来里の郷などの拠点を繋げることで、新たなルートハイキングなどで楽しむ方々が訪れています。

一方、国道16号や新青梅街道などの主要道路が行き交う道路交通の要衝となっています。圏央道青梅インターチェンジが近いことから、大型商業施設や物流関連施設が立地しています。

電車では、新宿からJR箱根ヶ崎駅まで1時間程度です。多摩都市モノレールの箱根ヶ崎方面までの延伸に東京都が2030年代半ばの開業予定として着手しており、将来の交通アクセスの改善に期待が高まっています。また、JR八高線の複線化も町民の悲願となっています。

都市としての発展は、箱根ヶ崎駅西地区と町の東部に位置する殿ヶ谷地区の土地区画整理事業が進み、計画的に市街地を整備しています。

町の南側には在日米軍横田基地があります。基地の存在は航空機による騒音等、町の発展の大きな障害となっています。基地による生活環境への影響については、その対策を基地や国に対して要望しつつ、一方で基地内に住む方とは良き隣人として、国際交流も行っています。また、交際化政策では米国モーガンヒル市と姉妹都市を締結し、町民が主体となった姉妹都市委員会が中心となり交流しています。

このように瑞穂町は豊かな自然環境と都市基盤整備が進められている住環境が共存した、大きな可能性を秘めた町です。

これからも、将来都市像「すみたいまち つながるまち あたらしいまち」の実現に向け、全ての町民が安心していきいきと快適な生活を送ることができる町を目指していきます。



位置

東経 139度21分14秒
北緯 35度46分18秒

面積

16.85km²
東西 5.760km
南北 6.115km

人口と世帯数

(令和5年1月1日現在)



総数
▶ 32,824人

男 ▶ 16,301人

女 ▶ 15,860人



世帯数
▶ 15,199世帯

町章

(昭和40年4月28日制定)



瑞穂町の頭文字「み」を図案化し、円形は平和・団結を意味し、全体の感覚は飛ぶ鳥にかたどって、町の飛躍発展を象徴したものです。

町のシンボル ～花・木・鳥～ (昭和53年1月20日制定)



町の花 茶の花



町の花 つつじ



町の木 もくせい



町の木 松



町の鳥 ひばり

人口

人口・世帯数

令和5年1月1日現在

人口総数 (A+B) (人)	住民基本台帳			外国人登録 人口(B) (人)
	人口(人)			
	総数(A)	男	女	
32,161	31,276	15,826	15,450	885
			世帯数 (世帯)	15,199

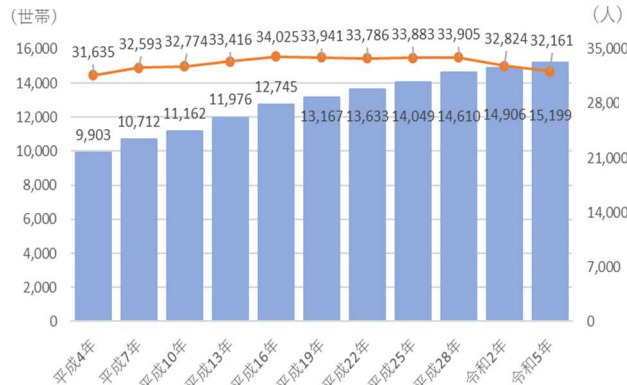
年齢別人口

令和5年1月1日現在

年齢(歳)	計(人)	年齢(歳)	計(人)	年齢(歳)	計(人)
0~4	862	40~44	2,040	80~84	1,546
5~9	1,201	45~49	2,416	85~89	904
10~14	1,316	50~54	2,753	90~94	370
15~19	1,517	55~59	2,246	95~99	113
20~24	1,668	60~64	1,930	100~104	19
25~29	1,415	65~69	1,951	105以上	2
30~34	1,495	70~74	2,680		
35~39	1,706	75~79	2,011	計	32,161

人口と世帯数の推移

各年1月1日現在



年齢別人口

令和5年1月1日現在

年齢(歳)	計(人)	割合(%)
20歳未満	4,896	15.2
20歳~64歳	17,669	54.9
65歳以上	9,596	29.8

平均年齢

令和5年1月1日現在

	男性	女性	全体
平均年齢(歳)	47.2	49.8	48.5

調査対象(高齢者福祉センター寿楽)位置図



- ・所在地：東京都西多摩郡瑞穂町大字殿ヶ谷1106番地
- ・行き方：JR八高線「箱根ヶ崎駅」から徒歩26分
瑞穂町役場から徒歩16分
立川バス「石畑駐在所」バス停下車徒歩15分
都営バス「石畑」バス停下車徒歩15分